

ぎ かい の 柱

NO.69 令和3年5月1日号

3月定例会などの内容をお伝えします。



特集 みんなの声
「ジュニアボランティア
ガイド×市議会」

CONTENTS

- 特集「ジュニアボランティア
ガイド×市議会」…P2～3
- 3月定例会の審議……………P4
- 議案等の表決状況
／討論／人事案件等……P5
- 常任委員会審査報告……………P6～7
- 臨時会／全員協議会……………P7
- 一般質問……………P8～11
- 請願・陳情……………P11
- 訃報／市議会議員補欠選挙…P12

特集 みんなの声

ジュニア ボランティア ガイド × 市議会

縄文文化と向き合う

令和3年2月13日、北秋田市伊勢堂岱縄文館にてジュニアボランティアガイドと館長の中嶋俊彦さんに取材をしました。ジュニアガイドのやりがいや大変なことなど聞くことができ、今後の世界遺産登録に向けて期待できる取材内容となりました。

議員 ボランティアに参加した動機を教えてください。

永井 学校の図書室で縄文時代に行くと大好きな縄文時代のことをたくさんの人に紹介できるきっかけになると思い参加しました。

小林 6年生の頃、歴史を勉強していて、縄文時代のことになり、地元のためにもなりたいと思ったので、参加しました。

議員 ボランティアをやったよかったことはありますか。

田村 コミュニケーション力が高くなったこと。案内するお客さんが初めて会う方々なので、身近な話題を見つけて会話をするという力がつきました。大変なことは、皆さん

に満足して頂きたいので、いろんな人に合わせて案内することが難しいです。

飯塚 今まで縄文にあまり興味がなかった人たちが僕たちの案内を聞いて「縄文が好きになった」と言ってくれたことがうれしかった。また、ガイドブックに載ってないような情報も取り入れて、より皆さんに楽しんでもらえるように心がけているので、そのガイドの仕方を考える難しさはありますが出来るようになりました。

議員 ボランティアガイドをしていて、気をつけていることはありますか。

飯塚 お客さんのペースに合わせてガイドするということを心がけています。歴史が好

きな方には深い内容を織り交ぜたり、小さいお子さん達にはクイズ形式にして楽しませたり、お客さんに応じて工夫してガイドしています。

館長 ここに来るお客さんは、千差万別、老若男女、海外の方もいます。また、時間がある人無い人など様々です。そのような方々に臨機応変に対応していかねければならない大変さは相当なものです。このジュニアボランティアの子も達は見事にこなしてくれています。

議員 ボランティアガイドに参加する前と後で、縄文文化に対する意識が変わりましたか。

小林 ガイドをやる前は、教科書で得られる情報のみでし



たが、そこだけでは学べないことがこのガイドを通じて知ることができたので、縄文文化により親しみが湧きました。
田村 ガイドをやる前はあまり深く勉強していなかったが、ガイドをすることで学校の授業についての理解度が高くなり、「あっこれ知ってる！」ということが増え、より深く学びたいという気持ちになりました。



▲ 英語でガイドする九嶋さん

議員 新型コロナウイルスの影響はありましたか。

田村 夏休み中のガイドが無くなり、とても残念だった。遺跡に訪れる人も前年度から半減したということでした。

館長 ジュニアボランティアガイドの事前研修会は開催したが、子ども達がそれを披露する場が無く、とても残念でした。

議員 ガイド内容はマニュアルがあるんですか。

館長 基本的なガイドブック、マニュアルを私が作成し、それをもとにジュニアガイドが

自分らしさを入れていくといった感じです。

議員 すべてジュニアガイドが対応しているんですか。

館長 すべてではないが、ジュニアガイドを指定してくる方は多いです。

議員 この経験を今後どのようなことに活かしたいか教えてください。

飯塚 6年前からガイドをしています。世界遺産登録の推薦候補にあがるなどこの伊勢堂岱遺跡自体を盛り上げることが出来てきていると感じています。僕たちのような小さな力でも地域に貢献したり、世界規模のものに繋げることが出来るんだと感じることができました。今後も地域貢献の活動をしたり、ここで養ったコミュニケーション能力を将来役立てたいと思っています。

九嶋 ガイドを始めて6年になります。コミュニケーション能力と共に対応力も身につけることができました。外国人向けに英語のガイドにも積極的に取り組んできました。将来秋田に貢献したいと思っていますが、この活動を通じて

て、その気持ちがより強くなりました。そのために英語力を高め、地域貢献が出来るような大学に進もうと考えるきっかけにもなりました。

議員 世界遺産登録に向けて思いを聞かせてください。

館長 新型コロナウイルスの影響で様々な問題が起きてきてはいるが、7月には決まると思っています。それによろ、より多くの方々に注目して頂き、一気に盛り上がると予想しています。

九嶋 登録されると、海外からもどんどんお客さんが訪問してくると思うのでそのためにも質の高いガイドが出来るよう備えておきたいと思っています。

議員 北秋田市に望むことはありますか。

九嶋 内陸線で縄文号が誕生していました。あのような北秋田市をPRする活動をどんどんやってほしいです。

議員 議会だよりを読んだことがありますか。

全員 見たことがあります！

議員 5月号は皆さんが掲載されるので、じっくり読んでみて下さい。



「右から」飯塚凛人さん、小林暖人さん、田村緋咲さん、永井凜さん、九嶋莉那さん

取材を終えて

「地域貢献」という言葉が会話の中で何度も出てきたことに、感激しました。ジュニアボランティアガイドは、伊勢堂岱遺跡のガイドを通じて、自分たちの暮らすこの地域の発展をも考えていることに心打たれました。世界遺産登録に向けて、ジュニアガイドの果たす役割はとて大きく、市全体が盛り上がるよう議会としても支援していきたいと思えます。

令和3年度一般会計予算 217億1402万5千円



3月定例会の主な議事

- 令和3年度一般会計予算
- 令和3年度各特別会計予算
- 令和2年度一般会計補正予算
- 令和2年度各特別会計補正予算
- 令和2年度中山間ふるさと水と土保全基金条例を廃止する条例の制定について
- 北秋田市児童館条例の一部を改正する条例の制定について
- 北秋田市阿仁高齢者相互援助ホーム条例を廃止する条例の制定について
- 北秋田市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について
- 北秋田市指定居宅介護支援事業者の指定に関し必要な事項並びに指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準を定める条例等の一部を改正する条例の制定について
- 北秋田市工業振興促進条例の一部を改正する条例の制定について
- 北秋田市火災予防条例の一部を改正する条例の制定について
- 北秋田市放課後児童クラブ条例の一部を改正する条例の制定について
- 北秋田市長、副市長及び教育長の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定について

令和3年度一般会計の主な事業	予算額
生活バス路線運行事業	81,816千円
秋田内陸縦貫鉄道運営事業補助金	119,700千円
老人福祉施設入所措置事業	17,812千円
ハッピーアニバーサリー事業 (第1子誕生記念事業)	2,496千円
新型コロナウイルスワクチン接種事業	75,845千円
母体健康増進支援事業	11,190千円
高年齢者就業機会確保事業費補助金	13,122千円
多面的機能支払交付金	179,003千円
林業専用道開設事業	45,040千円
地域連携DMO観光振興事業	34,792千円
除雪事業	529,262千円
統合分署建設事業(消防)	296,305千円
防災マップ作成事業	10,516千円
スクールバス運行事業	66,808千円
放課後児童健全育成事業	38,507千円
中学校トイレ改修整備事業	116,494千円

令和3年北秋田市議会3月定例会は2月16日(火)から3月3日(水)までの16日間の会期で行われました。3月定例会では条例案9件、予算案36件、その他議案等4件、陳情1件が審議され議案はすべて可決、採択されました。

今定例会でも、新型コロナウイルス感染症防止対策を施しての開催となりました。

賛否が分かれた議案等の表決状況

○：賛成 ●：反対 ▼：欠席もしくは退席 除：除斥

所属会派・議員氏名 採決結果 議案名	採決結果	新創会					みらい				緑風・公明			共産党議員団		無会派					
		佐藤重光	虻川敬	杉刈一弘	佐藤文信	松尾秀一	松橋隆	佐藤光子	大森光信	中嶋洋子	黒澤芳彦	堀部壽	小笠原寿	武田浩人	関口正則	板垣淳	三浦倫美	久留嶋範子	山田博康	福岡由巳	長崎克彦
【令和3年3月定例会／令和3年3月3日採決】																					
議案第11号 令和3年度北秋田市一般会計予算	可決	○	○	○	○	▼	○	○	▼	○	-	○	○	○	○	●	●	●	○	●	○
議案第28号 令和3年度北秋田市病院事業会計予算	可決	○	○	○	○	▼	○	○	▼	○	-	○	○	○	○	●	●	●	○	●	○

※全会一致の可決、採択となったものは除いています。

※議長は、過半数で議決すべき場合には、法第116条第2項で「議員として議決に加わる権利を有しない」とされているため、採決には加わりません。

賛成・反対討論

▼議案第11号

反対討論

板垣 淳 議員

予算案にはワクチン以外のコロナ対策がなく、認められない。健康と営業を守る予算に組み替えるべきだ。

賛成討論

虻川 敬 議員

指定管理施設関連、上下水道の今後の維持管理等今後の北秋田市の課題を見据え適正に組まれた予算である。

反対討論

福岡 由巳 議員

市税の歳入額約28億円に比べ歳出の人件費約43億円は県内類似団体にない異常な高額。抜本的見直しを求める。

賛成討論

杉刈 一弘 議員

市民病院への負担金補助へ反対との事だが、市民の生命と健康を守る事が市の責務である。今後も支援が大切だ。

▼議案第28号

反対討論

久留嶋 範子 議員

病院への負担金は、ずっと7億円台であり市財政に大きく影響している。協議内容を見直し、是正に努力すべき。

反対討論

福岡 由巳 議員

一般会計からの繰入金7億円超は高止まり。常勤医増員、患者の圏域外流出抑制等で医療充実と財政の改善を。

人事案件

3月定例会に人事案同意案件が追加提案され、次のとおり同意することに決定しました。

人権擁護委員候補者の推薦について

松橋 幸子 氏（再任）
佐藤 まり子 氏（再任）
栗谷 大三 氏（新任）
池田 和子 氏（新任）

選挙管理委員及び補充員選挙の結果

選挙管理委員及び補充員の選挙は議長の指名推薦により次のとおり当選となりました。

◎選挙管理委員

津谷 憲司 氏（坊沢）
吉田 幸子 氏（川井）
庄司 佳徳 氏（阿仁前田）
石田 一男 氏（阿仁水無）

◎選挙管理委員補充員

佐藤 洋子 氏（阿仁根子）
櫻庭 博志 氏（米内沢）
佐藤 ムツ子 氏（七日市）
木村 知剛 氏（下杉）

※補充員は選挙管理委員に事故があった時に繰り上げる方です。

訂正とお詫び

前号No.68の10ページ下段の一般質問（虻川議員）の箇所にて誤りがありました。誤りシミュレーション正シミュレーション訂正してお詫びいたします。

総務文教常任委員会

防災マップ ウェブ更新で 版も作成

当委員会に付託された案件は、条例案1件、予算案17件の計18件でした。

一般会計予算の総務部関係では、防災マップ作成委託について、当局から「平成28年に作成した現在の防災マップを最新の浸水想定区域、土砂災害警戒区域、避難場所等の情報に反映したものに更新するもので、冊子版とWeb版を作成しスマートフォンやパソコン等で、避難場所等の情報取得を可能とし、随時更新できるものにする。冊子版は1万6千部を作成し全世帯及び、事業所や転入世帯へ配布する」との説明がありました。委員から「内容等も含んでの委託なのか」との質疑に、当局からは「どのような内容にするのかも含め一括した委託となる」との答弁がありました。

防災ラジオについて、委員から「今後不感地帯が解消されれば、市全体の配付世帯は何世帯になるのか」

この質疑があり、当局からは「不感地帯とされる361世帯を合わせて、3月中に9428世帯に貸与が完了する予定であるが、いまだ3500世帯ほどが未貸与世帯なので、できれば全世帯に設置をお願いしたい」との答弁がありました。

森吉中と合川中の トイレ洋式化へ

教育委員会関係では、学校のトイレの洋式化について、委員から「進捗状況はどの程度か」との質疑があり、当局からは「小学校は全て洋式化になっている。中学校は鷹巣中学校が昨年度に実施しており、来年度は森吉中学校と合川中学校を予定している。阿仁中学校は今後の学校整備計画と併せて実施したい」との答弁がありました。

以上の審査を踏まえ、全ての議案を全会一致で可決すべきものと決しました。

(副委員長 武田浩人)

市民福祉常任委員会

コロナワクチン接種を計画

当委員会に付託された案件は、条例案5件、予算案18件の計23件でした。

令和3年度北秋田市一般会計予算について、「コロナワクチン接種は、どのように進めるのか」との質疑があり、当局からは「時期は4月から9月までを予定し、場所は水曜に鷹巣体育館、木曜に森吉スポーツセンターを予定。2万1297人への接種を予定している」との答弁がありました。また、マイナンバーカードの交付率と今後の推進方策についての質疑があり、当局からは「2月1日現在で6370枚交付。交付率は20.2%で県内では9番目となっている。今後は休日などに交付拡大を考えている」との答弁がありました。討論では市民病院負担金について、委員から「市財政へ影響を与えるもので基本協定の改善を求めて反対する」、「市民の生命と健康を守る」ことが市の責務であり、市民に信頼される中核病院と

認知症対策へ QRコード活用

令和3年度北秋田市介護保険特別会計予算について、委員から認知症対策のQRコード活用事業について質疑があり、当局からは「徘徊QRコードは、衣類などに貼るシール等を1人につき50枚を配布。このQRコードをスマートフォンで読み取ると関係者に連絡が入るもので令和3年度は50人に配布を想定している」との答弁がありました。

令和3年度病院事業会計予算は賛成多数で原案のとおり可決すべき、その他条例案5件、予算案16件は全会一致で原案のとおり可決すべきものと決しました。

(委員長 佐藤文信)

3つの常任委員会

産業建設常任委員会

工業促進条例改正 奨励金等拡大

当委員会に付託された案件は、条例案2件、予算案7件、陳情1件の計10件でした。

工業振興促進条例の一部を改正する条例の制定について、委員から「奨励金等の上限額が大きく飛躍したかなぜか、また、過疎債の対象になるか」と質疑があり「企業から雪国特有の対策への要望があった。また、県内の他市の状況を確認し、このような額となった。過疎債については、県に確認したところ、他市でも同様の奨励金に起債を充当しているところがあり、北秋田市の条例等を再度確認したい」との答弁がありました。以上のような審査を踏まえ条例案2件は全会一致で原案のとおり可決すべきものと決しました。

とができず、採決の結果、賛成多数で原案のとおり可決すべきものと決しました。

豚舎の臭い 影響少ない

令和2年度一般会計補正予算では、畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業費補助金に関して、「豚舎の臭い対策はどうなっているか」と質疑があり、「今回の進出企業は、家畜の排泄物から作る活性水を使う事で、臭いが少なくなる技術があり、豚舎の外壁も二重の脱臭装置を設置し、悪臭への対策は出来ている。また、民家から約4キロ離れているため、影響は少ないと考えている」との答弁があり全会一致で原案のとおり可決すべきものと決しました。

その他の予算は、全て全会一致で原案のとおり可決、陳情は採択、意見書は提出すべきものと決しました。

(委員長 堀部 壽)

第1回臨時会

第1回臨時会が1月26日に開かれ、令和2年度一般会計補正予算と指定管理者の指定の2件が提案されました。

一般会計補正予算については「ふるさと寄付金の申し込みに増加していることから歳入に3億円を追加し、歳出には寄付の返礼品関連の経費を計上する」また、「新型コロナウイルス感染症ワクチン接種事業は、集団接種で延べ975件分と個別接種で延べ2535件分に関わる経費等を計上する。令和2年度の接種対象者は医療従事者と高齢者で、そのうち医療従事者のみ2回分となる」との説明がありました。

指定管理者の指定については「コンベンションホール四季美術館の指定管理者に鷹巣観光物産開発株式会社を指定するもので、指定管理の期間は令和3年4月1日から5年間」との説明がありました。

提出された議案は、全て全会一致で可決されました。

第1回全員協議会

第1回議会全員協議会が3月3日に開かれ、合川公民館整備事業について、当局から説明がありました。

合川公民館の整備は今年度、旧公民館の解体工事と新公民館の実設計を行っている。

建設場所は旧公民館の跡地とし、新公民館の施設概要としては、バリアフリーを考慮した木造平屋建て延床面積は1237平方メートルとする予定。施設の主な設備としては、ホールとステージ、研修室が3室、和室が2室、調理室、図書室とオープン閲覧コーナー、授乳室を備えたキッズコーナー、パソコンなどを利用できるスタディーコーナー、ロビー、事務室などを予定している。

整備事業費は工事費、設計監理費、備品など含めて約5億円を見込み、令和3年度一般会計補正予算として、今後提案する予定で令和3年度中の完成を目指すとの説明がありました。

活かそう市民の声 市政を問う! 一般質問

杉淵 一弘 議員 (P8)

- ◆新型コロナウイルス対策について
- ◆インフルエンザワクチンの接種検証について

福岡 由巳 議員 (P8)

- ◆地球温暖化対策の推進について
- ◆コロナ禍対策について

久留嶋 範子 議員 (P9)

- ◆第3次男女共同参画計画について
- ◆火災予防対策について

虻川 敬 議員 (P9)

- ◆人口減少について
- ◆クウィンス森吉と森吉山荘について
- ◆ふるさと納税について
- ◆新型コロナウイルス感染症の及ぼす問題について
- ◆除排雪について

板垣 淳 議員 (P9)

- ◆コロナ対策について
- ◆選択的夫婦別姓について
- ◆パートナーシップ制度について

三浦 倫美 議員 (P10)

- ◆雪対策について

中嶋 洋子 議員 (P10)

- ◆新型コロナウイルスワクチン接種体制について
- ◆はんこ廃止について

武田 浩人 議員 (P10)

- ◆行政手続きのオンライン申請の推進について
- ◆住宅用火災報知器について
- ◆雪対策の充実について

佐藤 光子 議員 (P11)

- ◆子どもの貧困と虐待について
- ◆防災について
- ◆子育て政策について

飲食業・旅行業・宿泊業へ支援を

杉淵 一弘(新創会)

Q 新型コロナウイルス対策。その効果について。

A 9月以降の経済対策では、スーパープレミアム付応援チケット事業は7192世帯に6万3363セットを購入いただいた。1月31日までの期間で利用いただき、2月15日現在の換金申請額は4億7052万円で99%の利用率となつている。冬の宿泊者半額応援事業は、12月は前年対比105%を超える利用があった。

Q 「飲食業」「旅行業・宿泊業」に対する支援について。

A 宿泊業については、3月におもてなし宿泊支援事業を行う予定である。飲食業については、県のプレミアム飲食券事



QRコード 動画へ



閑散とする飲食店街

業やGOTOイート事業が継続されていることから、今後の状況を見極めて対策を検討する。

Q 市民に特別定額給付金の追加給付を。

A 県に緊急事態宣言が出されていないことから、市単独の追加給付は考えていない。

Q 新型コロナウイルスワクチンの接種について。

A 市内2会場での集団接種と個別接種方式で実施する。集団接種は7月まで、個別接種は9月までに終了する予定。

地球温暖化対策の本市の計画は

福岡 由巳(無会派)

Q 現在、二酸化炭素の大气中濃度は急激に増加し、地球温暖化は猛暑や豪雨の増加等をもたらし人間のみならず自然や生物にもダメージを与えている。このような状況下国内外を問わず地球環境を守ろうとする世論が大きく動き始めている。国連はSDGs(持続可能な開発目標)を採択し、また菅義偉首相は「2050年に国内の温室効果ガス排出を実質ゼロにする」と宣言した。これらに対して第2次北秋田市総合計画後期基本計画「地球温暖化対策の推進」においてどのような計画にするのか。

A SDGsや「温室ガス2050年ゼロ宣言」は、エネルギー



QRコード 動画へ



運動参加を示すSDGsパッチ

ギーの脱炭素化が喫緊の課題であり化石燃料から再生可能エネルギーへの転換を促進することなどが施策に挙げられて市としては環境基本計画、地球温暖化防止実行計画を策定し対応している。市内の8割を森林が占める当市において森林整備の役割は大きく、この地域では森林資源をバイオマス発電等の原料として地域内で有効活用する地産地消型で地域への利益還元を確保するうえで重要と考える。

男女共同参画を

どう推進するのか

久留嶋 範子
(日本共産党議員団)



QRコード 動画へ

Q 第3次男女共同参画計画に基づき実現するための施策をどのように推進していくのか。

A 新たに男女共同参画にかかるとなる推進の委員からなる推進会議を設け、実行計画の進捗状況の検証と推進を図ることにしています。

Q SDGsの目標5に示されているジェンダー平等の視点は反映されているか。森元会長の女性蔑視発言への市長の見解は。

A 表記の仕方は異なるが暴力の排除、育児・介護・家事負担への正当な評価、政策過程への女性の参画など、ジェンダー平等について施策の方向に位置づけて推進する。森元会長



SDGsは持続可能な目標

の発言は、オリンピック・パラリンピックの重要な理念でもある男女共同参画に全く異なり、あつてはならない発言と認識し、許されるものではないと思う。

Q 市内で多発する建物火災について、特に一人暮らしの高齢者や夜間の火災発生で逃げ遅れが多い未然に防ぐためには。

A 対策として住宅用火災警報器があり未設置の世帯には奏功事例をPRしながら、点検・交換など図っていく。

人口減少時代への

挑戦の総括

虹川 敬 (新創会)



QRコード 動画へ

Q 今期、市長が掲げた「人口減少時代への挑戦」の総括は。

A 特に子育て世代が安心して暮らすことのできる施策に力を入れてきた。移住者数も年々増加傾向にあり手応えを実感している。

Q 人口減少・少子化の要因の一つ、未婚率が高い原因としてある所得の低迷に對し市でできる事は。

A 首都圏と比較して例えば秋田と東京の収入と支出が比較できるシミュレーションを示す事で、経済的な面から地方暮らしをイメージしやすくなり定住促進に繋がると思う。

Q クウインズ森吉と、森吉山荘の今後の運営方針は。

A 両施設とも令和



子育て政策・移住定住政策

4年度からの指定管理を検討しており、新年度には指定管理者の募集ができる様募集要項や仕様について精査をしていく。

Q コロナウイルス感染症の影響を受けている中小企業に對しての今後の支援は。

A 現在はウィズコロナからアフターコロナへの過渡期であり、新しい生活様式に對応した設備等の導入が必要である事から、事業者の皆さんが活用しやすい制度の創設に向け準備を進めている。

選択的夫婦別姓を願う

板垣 淳
(日本共産党議員団)



QRコード 動画へ

Q コロナのワクチン接種に万全の対応を。

A 全庁あげて取り組む。

Q 県は県民に首都圏との往来自粛を呼び掛けている。なのに北秋田市は昨年の2倍のお金を出して飛行機搭乗を推奨している。やめるべきだ。

A 自粛する考えはない。

Q くらしや営業で困っている人に直接支援を。

A 新年度の社会情勢に應じて検討したい。

Q 選択的夫婦別姓に對する市長の考えは。

A 導入を求める声が大きくなっているのは承知している。ただし婚姻制度や家

族のあり方に関わる問題であり、国県、他市の動向を注視したい。

Q 北秋田市もパートナーシップ条例の制度を。

A 市民から要望がないので制定する考えはない。

Q 要望がないのではなく、言えないのです。もし市長の子どもが同性と結婚したいと言ったら何と答えるか。

A 子の幸せを考えたら、本人の好きなようにさせたい。



活かそう市民の声 市政を問う! 一般質問

雪対策住民要望

受け止めと対応策

三浦 倫美
(日本共産党議員団)



QRコード 動画へ

Q 雪対策方向性は、
A 除雪費用、平成30年度4億4000万円、令和元年度3億2000万円、令和2年度1月末見込み3億6000万円。除排雪対策として福祉の雪事業や北秋田市自治会等小規模雪寄せ場事業を実施。市道等は、状況に応じた除排雪で安全通交確保に努め、除雪体制維持のため委託業者への最低補償制度を導入。

雪害は、人的被害平成30年度4人、令和元年度1人、今年度5人。特に屋根の雪下ろし中の転落事故が多数発生。農業用施設は今年度ハウス倒壊が13棟。災害級豪雪被害対策は、国や県とホットライン及び緊急連



高齢化で深刻さ増す雪対策

絡網を活用し気象情報、警報等の情報共有し状況把握。当市は民間26団体及び行政10団体と災害時協定を締結し復旧体制を整えています。大雪災害時住家倒壊や人命被害への救助が必要な場合災害救助法が適用され、自治体道路除雪費支援へ特別交付税の交付。農業用施設再建には持続的生産強化対策事業など支援策を活用。雪対策住民要望を調査分析、検討し地域で暮らし続けられるよう取り組みます。

押印手続き廃止

196件3月中に

中嶋 洋子(みらい)



QRコード 動画へ

Q 1年前、新型コロナウイルスが人類を脅かす感染症のパンデミック(世界的大流行)になろうとは誰が予想したでしょうか。今まで経験したことがない短期間に、できるだけ大勢の人に打つワクチン接種の課題は、
A 市内2会場で集団接種を進めていきます。医療従事者の確保、会場の確保・設営、送迎、専用の冷凍庫の準備、フワチンの手配などの課題は医師団、関係機関協力のもと全庁あげて取り組みます。副作用については、むやみに接種を控えることのないよう周知に努め、急変時の対応など安全な体制を整備します。対象者数は16歳以



コロナワクチン接種始まる

上で接種率74・7%2万1297人を見込んでいます。
Q 市民の利便性向上や行政事務の効率化を図り、押印の原則廃止を検討すべき。
A 行政手続のオンライン化を進め、可能な限り押印手続を廃止するための規則を定め、令和2年12月1日から施行しています。現在まで51件の様式等について押印を廃止。例規集に定めのある約1500件のうち196件を3月中旬までに廃止する予定です。

手続きのオンライン申請の推進を

申請の推進を

武田 浩人(緑風・公明)



QRコード 動画へ

Q 行政手続きのオンライン申請について、マイナンバー・ぴったりサービスをフル活用する考えはないか伺います。
A 本市では子育てに関する手続きが活用されているが、相談も申請も全くないのが現状です。
Q サービスの存在を知らないから利用しないのではないかと、PRに努め利用者目線でこのサービスの拡大を進めるべきではないでしょうか。
A 利用者には有効であるものであれば取り組んでいかなくてはならないと思います。状況を精査させていただきます。

方法はどのように考えていますか。
A 様々な方法で周知活動を行います。設置から10年以上経過したものについては、機器の交換が推奨されており、ICT機器の導入と、高齢者世帯の除雪対策との関連について伺います。
A 高齢者世帯の位置情報を活用して、除雪時の排土板からこぼれる雪を少なくするなどのきめ細かい対応が可能となることで、その効果を期待しています。



ぴったりサービスの活用を

誰のための施設か!?

佐藤 光子(みらい)



QRコード動画へ

Q わんぱあくの複合化について。

A 道の駅たかのすのリニューアルに向けてわんぱあくの機能を持たせることについて検討。

Q 誰のための施設なのか。

A 一時預かりや病後児保育あるいは相談窓口を併設している施設。

Q 道の駅に併設するような遊び場とわんぱあくは施設の性質が違う。一時預かりや病後児保育施設のことを子育て関係者が一人しか入っていないような道の駅の検討委員会で議論するべきではない。これ以上遠くしてどうするのか。

A 現在のわんぱあくの機能をいかにして道の駅の中に取り

込めるのか、道の駅の検討委員会で議論していく。

Q もろびごども園について。

A 鷹巣中央児童館の廃止後に転用活用できないか検討。

Q 各家庭の防災マニュアルについて。

A 冊子の防災マップのほか、議員提案のスマートフォン等で災害時に避難場所や多様な情報取得を可能とするウェブ版についても検討をしまいにります。



子育てサポートハウス
わんぱあく

皆さまからの請願・陳情と意見書提出

件名	請願・陳情者氏名	結果	意見書
「最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める意見書」の採択を求める陳情書	秋田県春闘共闘懇談会 代表委員 石川 洋基 秋田県労働組合総連合 議長 加賀谷 俊悦	採択	提出

本会議の生中継や録画映像がスマートフォンやパソコンなどでご覧になれます

スマートフォン・タブレット等でご覧になる場合(QRコード)

- ① QRコード読み取りアプリを起動して下のQRコードを読み取る



生中継・録画映像
配信先QRコード

※ 一般質問のQRコードを読み取ると直接録画映像がご覧になれます。

- ② 再生ボタンをタップ



パソコンでご覧になる場合

(北秋田市ホームページ)



- ① メニューをクリック ↓



- ② 北秋田市議会をクリック ↓

- ③ 市議会中継をクリック ↓

(議会中継のページへ)



- ④ 再生をクリック
(本会議の生中継がご覧になれます)

松尾秀一議員が逝去

市政発展に多大な功績



市議会議員の松尾秀一氏が3月5日に永眠されました。享年74歳でした。松尾氏は平成12年の鷹巣町議会議員選挙で初当選され、合併後は北秋田市議会議員として、20年11カ月にわたる市政と市政の発展に多大なる貢献をされました。

この間、市議会議長をはじめ、産業建設常任委員長、決算特別委員長、広報公聴特別委員会副委員長、企業誘致調査特別委員会副委員長など数々の要職を歴任されました。

ここに謹んで哀悼の意を表し、ご冥福をお祈り申し上げます。

市議会議員補欠選挙

永井昌孝氏当選



北秋田市議会議員補欠選挙が3月28日に告示され、欠員1名に対し立候補者1名であったため、永井昌孝氏(39歳・坊沢)が無投票で当選されました。なお、議員の任期は令和4年3月31日までとなります。

議会を傍聴してみませんか？



市議会では、皆様の生活に直結した重要な問題を審議しています。どなたでも本会議を傍聴することができ、市議会の活動状況をご覧いただけます。皆様に開かれた議会を目指しておりますので、傍聴される多くの方々をお待ちしております。

なお、コロナウイルス感染拡大防止のため、傍聴される場合はマスクを着用していただくようご協力をお願いします。

市議会へのご意見をお寄せください

《市議会では、議会活動の活性化を図るため、市民の皆さんのご意見を募集しています》

- 対象 市内在住者又は通勤通学している人
- 方法 手紙、FAX、メールなど
(文字で読める形式のもの)
- 公表 ご意見をホームページや広報紙で公表する場合があります。
- あて先 〒018-3392
北秋田市花園町19番1号
北秋田市議会事務局
- メール gikai@city.kitaakita.akita.jp
- FAX (0186) 62-4845

広報特別委員会

- 委員長 杉 渕 一 弘
- 副委員長 三 浦 倫 美
- 委員 蛇 川 敬
- 佐藤 光子
- 武田 浩人
- 佐藤 重光

次の定例会は6月の予定です

各常任委員会の会場

- 総務文教 (合川庁舎)
- 市民福祉 (阿仁庁舎)
- 産業建設 (森吉庁舎)

※ 令和2年度の各委員会の県外所管事務調査は行わないことになったため、報告記事の掲載はありません。



北秋田市議会

検索



<https://www.city.kitaakita.akita.jp/genre/shigikai>

©1976, 2021 SANRIO CO., LTD.
APPROVAL NO.L617300